

(法第28条第1項関係様式例)

平成30年度事業報告書

平成30年8月1日から令和元年7月31日まで

(特定非営利活動法人 A.I.A.S. 虫の防人)

1 事業の成果

普及啓発事業では、公式ブログを通じて、外来種昆虫等の情報発信をおこなった。また、教育プログラムおよび教材開発事業では、消費者、子どもたちを対象にセミナー・ワークショップ等を行なうことを予定しており、各種資料を作成した。熊本では高森地域でナスのハウス栽培において天敵昆虫が利用されており、実施例の報告等をまじえなら、天敵とは何かをわかりやすく説明する予定。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
普及啓発事業	ブログによる情報発信	通年	インターネット 他	3名	県内外の読者 200名	0
教育プログラム および教材開発 事業	(子ども向け) 天敵資料の作成 他	通年	社員自宅 他	3名	20名	0

人材育成事業、情報サービスおよび学術振興に関わる事業、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業については実施しなかった。



平成30年度 活動計算書

平成30年8月1日から令和元年7月31日まで

(特定非営利活動法人A.I.A.S. 虫の防人)

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	0		
一般会員受取会費	3,000		
賛助会員受取会費	0		
法人会員受取会費	0	3,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0	0	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4 事業収益			
普及啓発事業収益	0		
人材育成事業収益	0		
教育プログラムおよび教材開発事業収益	0		
情報サービスおよび学術振興に関わる事業収益	0	0	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収入	0	0	
経常収益計			3,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	0		
旅費交通費	0		
通信運搬費	0		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	0		
諸謝金	0		
保険料	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
事業費計		0	
2 管理費			
(1) 人件費	0		
給料手当	0		
役員報酬	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	7,318		
旅費交通費	0		
通信運搬費	205		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
事務用品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	0		
租税公課	0		
保険料	0		
会議費	0		
振込手数料	0		
雑費	0		
その他経費計	7,523		
管理費計		7,523	
経常費用計			7,523
当期経常増減額			(4,523)
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-4,523
前期正味財産額			243,266
次期繰越正味財産額			238,743

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
令和元年7月31日現在

(特定非営利活動法人A.I.A.S.虫の防人)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,364		
預金	147,379		
未収金	90,000		
流動資産合計		238,743	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			238,743
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		243,266	
当期正味財産増加額(減少額)		-4,523	
正味財産合計			238,743
負債及び正味財産合計			238,743

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 ①の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

平成30年度活動予算書の注記

(特定非営利活動法人A. I. A. S. 虫の防人)

1. 重要な会計方針
活動予算書の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

単位:円

科目	普及啓発事業費	人材育成事業費	教育プログラムおよび教材開発事業費	情報サービスおよび学術振興に関わる事業費	合 計
(1) 人件費					
給料手当	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
広告宣伝費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0
その他経費計	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録会計財産目録
令和元年7月31日現在

(特定非営利活動法人A.I.A.S.虫の防人)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	1,364		
普通預金(ゆうちょ銀行七一八支店)	147,379		
未収金	90,000		
流動資産合計		238,743	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			238,743
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			238,743

- (備考)
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
 - 2 ①の部分には、財産目録を会計ごとに区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計ごとに作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)
 - 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。